



2023年11月9日

各 位

会 社 名 株式会社SRAホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 大熊 克美  
(コード:3817、東証プライム)  
問 合 せ 先 執行役員 松野 善方  
管理本部長  
(TEL 03-5979-2666)

## 業績予想と実績値との差異及び営業外収益（為替差益）の計上に関するお知らせ

当社は、2024年3月期第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）において、2023年5月18日に公表しました2024年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異及び営業外収益（為替差益）の計上についてお知らせいたします。

記

### 1. 2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値の差異（2023年4月1日～2023年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 21,000	百万円 2,650	百万円 2,800	百万円 1,600	円 銭 128.86
今回実績(B)	22,612	3,270	4,604	2,883	231.99
増減額(B-A)	1,612	620	1,804	1,283	—
増減率(%)	7.6%	23.3%	64.4%	80.1%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	20,949	2,782	5,021	2,564	207.88

### 2. 業績予想と実績値との差異の理由（営業外収益の計上）

2024年3月期第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、子会社の「販売事業」等が好調に推移したことから、前年同期実績及び前回予想値を上回る結果となりました。

営業利益は、上記「販売事業」等が好調に推移するとともに、クラウドを始めとした高収益ビジネスモデルへのシフトを進めると同時に、既存業務の収益の向上に努め、前年同期実績及び前回予想値を大幅に上回る結果となりました。

経常利益は、「営業利益」の増加に加え、急激な円安の影響により外貨建て資産の評価替えが発生したこと等による為替差益1,235百万円を営業外収益として計上したため、前回予想値を大幅に上回る結果となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、「経常利益」の増加により、前年同期実績を上回るとともに前回予想値を大幅に上回る結果となりました。

### 3. 業績に与える影響

本日公表の「2024年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

なお、為替差益は、「四半期洗替え法」を採用しており、2024年3月期末の為替相場により、今回計上した為替差益の計上額が変動する場合、もしくは計上しない場合があるため、2024年3月期通期業績予想（2023年5月18日発表）は変更いたしません。

以 上